



友愛便り



〒559-0006
大阪市住之江区浜口西3-5-10
TEL 06-6672-3121 (代表)

—私たちは医療を通じて、健康で心豊かな社会の実現を目指します—

年頭所感

病院長 長濱 史朗



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には今年も良い年でありますように、心よりお祈り申し上げます。

世間は旧年末の総選挙の結果、アベノミクスの成功継続との報道がありました。私自身は景気回復を実感できなく、周りもどこ吹く風といった雰囲気を感じます。そんな中、友愛会病院は病院理念のもと一人でも多くの患者さんの満足と信頼を得るように努力してきました。さらに今年2月には病院機能評価の更新を控え、病院の規定規則の見直し、ホームページの改定など色々な改革を行っています。職員一丸となつてのよりよい病院づくりは、必ず当院をより発展させてくれるものと思います。さて、高齢化がスピードアップする中、政府は2025年までに、地域包括ケアシステムの構築を目指しています。高齢者が住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の五つのサービスを、一体的に受けられる支援体制の事です。当院はこの住之江区の救急病院として、その体制の中での役割を十分発揮したいと考えています。今後も、患者様に満足して頂き、職員が安心して働ける病院としてさらに努力いたします。今年もどうぞよろしくお願い致します。

常務理事 嶋村 仁志



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

当院は、医療を通じて健康で心豊かな社会の実現をめざし、五つの基本方針を定めています。その一つに「在宅部門を充実し、他の施設と連携し地域医療サービスを促進する」というものがあります。

厚生労働省は、住み慣れた地元で人生の最後まで自分らしい暮らしができるよう「地域包括ケア」という、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体となるような仕組みづくりを進めており、住之江区でも在宅医療・介護の連携を強め、向こう三年間の計画で基盤を整えて行こうという事業が始まりました。当院は研修事業や年中無休のサービス体制整備の検討といった分野でご協力させていただくことになりました。

皆様のご意見やご要望を参考に、地元の救急医療を担い、区内で最初に訪問看護事業を始めた病院ならではの在宅療養のお手伝いのあり方を探っていきたいと思ひます。

看護部長 戸川 裕子



新年明けましておめでとうございます。

昨年4月に就任しました看護部長の戸川裕子です。よろしくお願い致します。昨年は、午年らしく飛躍の年を目指してチーム医療の基盤強化(多職種との連携)に取り組んできました。今年は、群れで行動する末のように、さらに[医療を受ける側][医療を提供する側]という概念をすて、患者さんを中心に、全ての職種、地域の医療・福祉資源が一つになって患者さんの「満足と安心、生きる」を支えていくチームに発展させたいと思ひます。皆様のご多幸をお祈りいたします。

友愛会病院 基本方針

- 1 救急医療の充実を図り、医療の質の向上に努めます。
- 2 在宅部門の充実を図り、他の施設と連携し地域医療サービスを推進します。
- 3 疾病予防、健康増進の知識を普及します。
- 4 開かれた病院として、患者様の権利を尊重します。
- 5 環境整備と安全対策に留意し、患者様に満足と安心を提供します。

『第13回 みんなの健康講座』を開催しました

「誤嚥性肺炎って？言語聴覚士から知っておきたい予防と対策」



当院の言語聴覚士 田摩 裕司
誤嚥性肺炎の説明と予防法についての講演
と予防法として一緒に嚥下体操を行いました。



浜崎医院院長 濱崎 憲夫先生をお招きし、
「介護老人保健施設と健康」
についてご講演頂きました。

介護医療制度ついて、病院とは違う
視点からのお話をいただきました。



地域の皆様含む72名の方にお越しいただき、誠にありがとうございました。
今後も地域の皆様の健康増進のため開催いたします。ご期待下さい！

編集後記

「未」は成長途上の植物の意

子丑寅・八番めが未にあたります。子(=種子)から始まり、亥(=核、結実)に至る植物の発達段階を十二段に分けて表したもので、未はまだ熟しきらない成長途上の植物を表しています。常に成長を続ける精神を忘れない年にしましょう！

友愛会病院 広報委員会

○友愛会病院のホームページも是非ご覧ください。 <http://www.sanwakai.jp/>

